

2025年3月17日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 代表執行役社長 萩野 明彦  
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

### 「日経統合報告書アワード 2024」にて優秀賞を受賞

株式会社大和証券グループ本社(以下、当社)が発行した「統合報告書 2024」が、日本経済新聞社が主催する「日経統合報告書アワード 2024」において、4年連続で優秀賞を受賞しました。また、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の国内株式運用機関が選ぶ「改善度の高い統合報告書」に選出されております。

当社では、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さんに、当社グループの強みや中長期的な価値創造ストーリーを理解していただくために、2016年より統合報告書を発行しています。今年度の統合報告書では、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス 2.0」および IFRS 財団の「国際統合報告フレームワーク」を参考に、2030 年度にかけて当社が目指す将来像や、中期経営計画の実現に向けた各種施策の取組みと進捗状況を開示しております。

今後も統合報告書の充実に取り組むとともに、ステークホルダーの皆さんとの積極的なコミュニケーションと公正かつ適時・適正な情報開示に努め、企業価値向上に努めてまいります。



特設ページ URL: <https://www.daiwa-grp.jp/ir/toolkit/annualreport/special>

統合報告書 PDF 版: [https://ssl4.eir-parts.net/doc/8601/ir\\_material2/239010/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/8601/ir_material2/239010/00.pdf)

ポイント解説動画: <https://www.youtube.com/watch?v=Scr1QDuj2pQ>

### 「日経統合報告書アワード」とは

1998 年より毎年、日本企業が発行するアニュアルリポートの更なる充実と普及を目的として、「日経アニュアルリポートアワード」が日本経済新聞社の主催により実施されてきました。近年、アニュアルレポートは、非財務情報である ESG 要素を財務情報に包摂し、企業価値を説明する報告書として進化・発展し、大いに注目されています。このような状況を捉え、2021 年より「日経アニュアルリポートアワード」から「日経統合報告書アワード」に改称され、審査体制の多層化・拡充や受賞体系の再編・拡充が図られました。日経統合報告書アワード 2024 は 496 の企業・団体から応募があり、機関投資家らによる審査を経て各賞が選ばれました。

(ご参考)本賞に関する詳しい情報は以下の主催者ウェブサイトをご参照ください。

<https://ps.nikkei.com/nira/index.html>

以 上